

令和7年第10回教育委員会臨時会 議事録

○日 時 令和7年8月18日

開会時刻 15時30分

閉会時刻 15時40分

○場 所 人権センター2階 研修室

○出席委員

委 員 本田 亘（教育長職務代理者）

委 員 瀬古 良勝 委 員 南出 久仁子 委 員 山崎 玲子

○欠席委員

教育長 北脇 泰久

○出席者

教育部次長（学校教育担当） 小寺 岳正

学務課職員（事務局） 枝 瑞紀

【本田職務代理者】 時間になりました。それでは、これより令和7年第10回野洲市教育委員会臨時会を開会いたします。

本日の出席委員は4名で、定足数に達していますので会議は成立しています。

なお、本日、教育長は別公務のため、職務代理者にて進行させていただきますので、よろしくお願いします。

それでは、日程第1、会期の決定についてですが、本日1日限りとしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

【北脇教育長】 ご異議ないようですので、会期は本日1日限りといたします。

次に、日程第2、令和7年第10回臨時会議事録の署名委員の指名についてですが、会議規則第19条第2項の規定により、南出委員と山崎委員を指名いたします。

次に、日程第3、付議事項1、議案に移ります。

議案第28号、令和8年度使用教科用図書の採択につき議決を求めることについて、説明をお願いします。

小寺次長、お願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 失礼します。教育部次長の小寺でございます。

それでは、議案第28号、令和8年度使用教科用図書の採択につき議決を求めることについて説明をいたします。

公立の各小中学校で使用する教科用図書の採択については、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律の規定によりまして、採択地区協議会が設置され、その協議会で行われた協会の図書選定の結果に基づき、各市町教育委員会で年度ごとに採択することとなっております。

それでは、議案書関係資料の1ページから2ページをご覧ください。本市が所属する教科用図書第二採択地区協議会の規程を載せております。

この教科用図書第二採択地区協議会は、野洲市、草津市、栗東市、守山市、湖南市、甲賀市の6市で構成されており、それぞれの教育長、教育委員代表、保護者代表を委員とする協議会です。この協議会において、第二採択地区内の各市立小中学校で使用する教科用図書が選定をされます。

次に、本日議決を求めること並びに第二採択地区での教科用図書選定までの経緯と結果について説明をいたします。

3ページをご覧ください。こちらが今年度の経緯となっております。

本年度は、小中学校特別支援学級一般図書の採択替えを行います。現在までに協議会を2回、代表協議会を1回、幹事会を3回開催いたしました。あわせて、5月26日から7月10日にかけて、各市より選出した委員によります調査委員会を開催して、厳正かつ精密な調査を行いました。7月30日の協議会では、委員長より調査報告を受け選定し、第二採択地区としての議決を行いました。

4ページがその協議会の今年度の名簿となります。今回のこの臨時教育委員会の開催までは、これは非公開ということになっておりました。採択されますと、これが公開の対象というふうになってきます。

続きまして、協議会で選定されました教科用図書の一覧とその理由を説明いたします。

小学校は一昨年度に選定を実施したものでございます。5ページから6ページが通常学級で使用するものの一覧とその理由です。2年前に採択していただいたときから変わっておりません。

それから、7ページから9ページにかけましては、特別支援学級のうち知的障害学級で使用するものの一覧です。特別支援学級で使用するものについては、学校教育法附則第9条の規定によりまして、文部科学省著作本と検定本以外にも絵本などの一般図書からも選定することができます。小学校知的障害学級用につきましては、社会科において「こどもしごと絵じてん」が選定されました。社会科の欄の上から5つ目の三省堂の書籍でございます。

続いて中学校ですけれども、昨年度選定を行いましたものでございます。11ページから12ページが通常学級で使用するものの一覧と理由となっております。昨年度、採択もいただきました。

中学校特別支援学級の一覧は13ページから14ページでございます。書写におきまして「基本が身につく書道の教科書」、それから社会科において「小学生おもしろ学習シリーズ完全版日本の歴史人物大辞典」、理科におきまして「知っておいしい！野菜と果物ずかん」、英語科におきまして「ドラえもん はじめての英語図鑑」の4冊が選定されました。

なお、10ページと15ページの弱視学級については、小中学校とも通常学級で採択された教科用図書の拡大版と文部科学省著作本であります点字版の教科用図書を選定しております。

続きまして、協議会において調査委員長より報告されました調査結果の概要について説明をいたします。資料の16ページから最後55ページまでということになります。

この報告書の構成といたしましては、様式の4から7と参考事項というふうになっておりますけれども、様式4が調査研究結果のまとめでございます。様式5が調査の観点、様式6が使用図書の一覧、様式7が使用する学年の目安となっており、最後にその一般図書選定のための参考事項を載せております。中学校も小学校も同じような構成となっております。

まず、特別支援学級の一般図書についてです。小学校特別支援学校においては、令和6年度に選定を見送られた図書と今後の追加需要不可となった図書について選定し見直すことを目的として調査され、社会科1冊、保健1冊の計2冊が調査委員会から推薦されました。

社会科で選定した図書は、三省堂「こどもしごと絵じてん」です。選定理由としましては、家庭や身近な地域とのつながりを持たせながら、いろいろな職業を知ることができる構成になっていることや、職業の内容や特徴について小学生に分かりやすい言葉やイメージしやすいイラストで解説されていることを上げられました。また、現代の様々な職業が幅広く取り上げられているとともに、働いている人が全体的に素朴に描かれており、男女の固定的な観念で捉えられないように工夫されています。

一方、保健のほうでは、調査委員会から「やさしくわかる性のえほん じぶんのからだはどんなからだ？」が推薦されましたが、協議会における審議の中で、性器の洗い方に関して子どもの発達の個人差を考慮した表記になっておらず、誤解を生む可能性があるという意見が上がり、選定が見送られるということになりました。

続きまして、中学校特別支援学級の一般図書についてです。

中学校特別支援学級では、令和7年度使用教科用図書に選定されていた図書のうち、供給不能等となった4冊について補充することを中心に調査選定を行い、書写、社会科、理科、英語科でそれぞれ1冊ずつ選定をしました。

書写で選定した図書は、池田書店「基本が身につく書道の教科書」です。選定の理由は、書道の基礎を学ぶことができ、毛筆で文字を書くことの喜びが深まるよう構成されており、日常生活に即した作品づくりにつながる内容となっているため、特別支援学級の生徒が学ぶのに効果的であることが上げられました。

社会科で選定した図書は、西東社「小学生おもしろ学習シリーズ完全版日本の歴史人物大辞典」です。選定理由は、日本の歴史や偉人のことが楽しく分かり、各時代の人の思いや知恵が見えてくる構成となっていることや、歴史という抽象的な内容の学習をカラー漫画、イラストで具体的に分かりやすく表現しているので、特別支援学級の生徒が学ぶのに効果的であることが上げられました。

理科で選定した図書は、成美堂出版「知っておいしい！野菜と果物ずかん」です。選定理由は、日本で食されている主な野菜と果物などが最新の情報に基づいて紹介されていることや、それぞれの野菜について様々な角度からの情報が満載で、生徒が楽しんで何度も繰り返し読んだり、図書から得られた知識を話したりできるような内容となっていることが上げられました。

最後に、英語科で選定された図書は、小学館「ドラえもん はじめての英語図鑑」です。選定理由は、単語、会話表現について、生徒にとって身近で、特に興味の高いものを各ジャンルから集め、たくさんのイラストと写真で紹介していることや、英語と日本語の音声収録されたCDが添えられているため、聴覚を働かせて英語特有の音やリズムに親しみながら学習を進められることが上げられました。

以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【本田職務代理者】 ただいま説明がありました議案第28号について、ご質問等はいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

（「なし」の声あり）

【本田職務代理者】 ないようですので、これより採決に移ります。

議案第28号、令和8年度使用教科用図書の採択につき議決を求めることについて、賛成の方の挙手をお願いします。

（賛成者挙手）

【北脇教育長】 挙手全員であります。よって、議案第28号は可決されました。

次に、日程第4、その他事項に移ります。何かございますか。

（「なし」の声あり）

【本田職務代理者】 ないようですので、これをもちまして本日の会議を閉会いたします。お疲れさまでした。

— 了 —